

いしだ便り

第 35 号

2021年7月20日発行

発行 石田ふるさと振興会

編集 総務広報委員会



八月に二億円事業着手

交流館改装工事入札日程決まる



大規模改装される石戸地区交流館

待望の石戸地区交流館改装事業の工事入札が八月二十四日に決まりました。入札が順調に進めば工期は来年三月くらいになると思われます。事務室と和室、ホールは照明器具の交換のみとなり、使用可能ですが工事中は立ち入りが制限されますので、事務室のみ使用可能となります。このことから今年度の交流館内を使用した事業は実施が困難な状況になりました。

工事完成後は館内照明は全てがLED化されトイレも洋式のウォシュレット付きとなり清潔で高齢者も楽に使用できるようになります。生活改善室は本格的な厨房施設となり、発酵食品の製造、また、オーブンによるパン、やピザも焼けるようになり、食品の包装器具により地元農産物加工品の研究開発も可能となります。石田からの名産品が生まれることが望まれます。試食スペースも設けられ楽しく活用し地区民の交流の場として大いに活用できるものとなります。

この人紹介します。

新しく着任された石田小学校の校長先生です



伊達市立石田小学校長

本田 一意

「石田小方歳」

石田地区の皆様、初めまして。本年四月一日より石田小学校に着任いたしました本田一意と申します。本校の教育は、地域の皆様のお力添えと交流な

しには語ることができません。地域の文化を担ってきた先輩として、人生の先輩として本校の教育を支えていただいております。地域の皆様との交流や経験を教科の学習と結び付けることで体験を体験で終わらせず、石田に生まれ、石田で育つ「石田っ子」のアイデンティティとなるよう、努力していきたいと思っております。今年度十四名の児童ですが、石田小だからできる教育、石田小で学んで良かったと思える教育を目指して取り組んでいきたいと思っております。「十四人でパワー全開！笑顔いっぱい石田っ子」これが本校のスローガンです。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

石田下屋敷の菅野松五郎様より御母堂菅野キミ様ご逝去にあたり石田ふるさと振興会に御遺志による寄付がありました。



各地区から提出された表決書を確認

書面表決により総会資料が承認決定されました

今年度も総会では中止となり全戸に総会資料を配布し書面決議となりました。五月八日区長から回収し提出された表決書の確認が行われた結果、全て賛成でありました。このことにより令和二年度事業報告、決算及び令和三年度事業計画、予算案は承認決定されました。しかし、未だにコロナ禍であり、また、今年度は交流館の大規模改装もありますので限られた計画の実施となります。

花火大会を実施します。

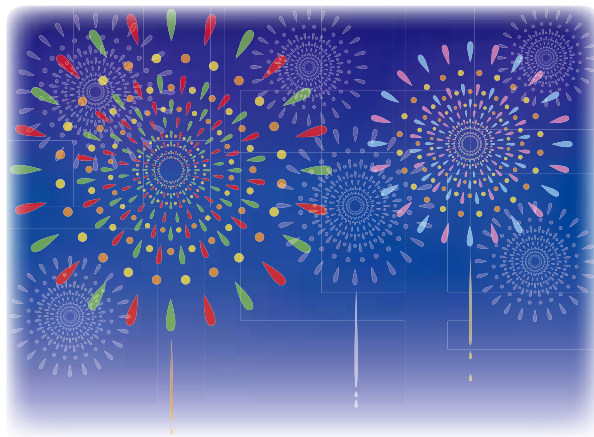
実施日 八月十四日

午後七時三十分から

場所 石田小学校の川向西側

付近から打上げ

(打上時間約十五分)



ヒガンバナフォトコンテストを実施します。

実施日 九月二十六日(日)から

十月十七日(日)まで

受付 午前九時半から午後三時まで

各賞 一般の部

最優秀賞 一点

優秀賞 五点

地元の部

最優秀賞 一点

優秀賞 三点

学生の部

最優秀賞 一点

優秀賞 三点

参加賞 各部の参加者

作品審査 十月二十四日以降

表彰 賞品の発送となります

作品展示 来年四月以降(交流館)



各委員会便り

総務広報委員会

今年度も早いもので四半期が過ぎますが、ふるさと振興会事業もコロナ禍の影響から中止を余儀なくされています。伊達市においても、高齢者からコロナワクチン接種が順次開始され、今後の事業活動に対する明るい兆しも見えて来ました。何に付けても今は自粛モードで日常生活にも我慢が強いられています。もう少しの頑張りです。このような状況ですが、総務広報委員会ではホームページを随時更新しています。

健幸福祉委員会

震災以降、外で遊ぶ機会が減り体力がかなり落ちたと言われる福島の子供たち。やっと抵抗なく外で遊べるようになりましたが、一緒に遊べる同年代の友達が近所にいない……だからみんな「石田っ子クラブ」が楽しみで毎月参加してくれていたんだと思います。

プール、スケート、いちご狩りにも行きました。大学生たちと手作りの凧あげをしたり、勉強を教えてもらったりしました。毎月アイ

デアを出し合い楽しく活動してきました。まだ再開の見通しはたっていないませんが、委員一同早く石田っ子のみんなに会えるよう願っています。

地域活性化委員会

早いもので、今年も半年が過ぎました。相変わらずコロナで世の中は大変な様子ですが、ワクチン接種も進んでいるので通常の日常生活が戻ってくるのももう少しだと思います。しかしながらまだまだ人を集めての行事は、制限があるようですが、自分たちが出来ることを地域の皆さんと一緒に頑張って今年もやっていきたいと思えます。

環境防災委員会

今年はヒガンバナ植栽を六月二十七日に約五十名の参加で行い北窪の康学寺下の畑と田に植えました。約二万球植栽することが出来ました。有難うございました。また、植栽したところの草刈を八月上旬と九月上旬に予定しております。草刈の日程が決まり次第に地区民の皆様にご連絡致しますので多くの皆様のご協力を宜しくお願致します。



植栽に参加協力していただいた皆さんです

女性委員会

今年には昭和九年生まれの方が米寿となられます。昨年はコロナの影響で記念品をお配りしただけでした。今年はどうでしょうか。敬老会は敬老の日からさらに石田ふるさと振興会の女性委員会として開催されます。どのような石田敬老会を開催したら良いか皆様のお声が聞きたいです。石田婦人会の頃の石田敬老会が良いか、新しい案はあるのか。お伺いしたいと思います。各方に女性委員会の委員がいますので、お気軽に話していただけると嬉しいです。宜しくお願致します。



5月16日の運動会です。みんな頑張りました

石田小学校運動会

今年は例年実施してきました五月の実施となりました。コロナ対策をマスク着用、検温等万全にし、来賓も出席し行われました。児童数は少ない中でも練習の成果を元気にいかななく発揮してくれました。

石田小学校草刈奉仕作業



作業前の説明がありました

五月九日早朝より先生方始め保護者と振興会員による校庭周りの草刈と除草が行われました。毎年運動会前に実施されます。

地域の話題

モリアオガエルの卵見つける

小石田地内防火水槽の扉に白い泡状のモリアオガエルの卵とみられるものが見つかりました。石田東部の高松地内防火水槽でも地上に卵の泡が見つかったと情報が寄せられました。モリアオガエルは木の上に卵を産み付けるカエルですが、日本各地で減少がみられ絶滅が危惧されています。川内村の平伏沼が繁

殖池として国の天然記念物に指定されていることは有名です。

編集後記

今、コロナ、オリンピック、線状降水帯豪雨、と大変な状況の中、夏椿、シャラの花が白く清楚に美しく咲いて涼しげな風情を見せてくれています。朝に咲き夕には落ちてしまう儂い花で哀愁があります。良い時は少なく短いもののように感じます。

